

大桑 第104号 7月号 まさたか

さかえく せかい か
栄区から横浜を変える！

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅で配っていきます！

栄区から、しがらみのない市政(政治)を実現します！



市議員3期目
よろしくお願いします！

市議員としての約束

- 1、選挙の前も選挙の後も駅前に立ち続け新聞(広報)を配り続けます。
- 2、大桑まさたかの政務調査費を公開し続けます。
- 3、私たち市民が市政(政治)に参加する流れをつくります。
- 4、子や孫のために持続可能な横浜(社会)をつくります。

東北地方太平洋沖地震に関連する対応

はじめに、横浜市は震災発生後、平成23年3月15日から皆様に募金をお願いしています。少し遅くなりましたが、平成23年5月17日までに横浜市として集めた募金を集計しましたので、ここでお知らせします。

横浜市役所や区役所、行政サービスコーナー、そして専用の口座などに入金して頂いた額は、平成23年5月17日現在で「約3億8,500万円」となっています。ちなみに、栄区で集まった額は「約1,100万円(5月19日現在)」となっています。また、栄区と交流がある長野県栄村に対して集まった額は約6百万円となっています。横浜市では、引き続き平成23年9月15日まで募金をお願いすることにしております。

次に、この夏に予想されている電力不足を回避するため、横浜市では地区センターや図書館などを交代で休館することにしました(7月から9月の平日)。詳しくは、横浜市のコールセンター(TEL045-664-2525、FAX045-664-2828)などで確認して頂ければと思います。また、8月・9月の予定で区役所の窓口業務終了時間を17時15分から17時に変更します。ご不便をおかけすることもあると思いますが、ご協力をお願いします。

大桑新聞

第104号(7月号)

プロフィール

大桑正貴(まさたか)

連絡先

横浜市議員 大桑正貴(市政報告書)

〒247-0005 神奈川県横浜市栄区桂町688-4-601

TEL : 045-892-5187

FAX : 045-892-5187

H P : <http://m-okuwa.net/>

E-mail : m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp

昭和48年(1973年)7月4日生まれ横浜育ち 血液型A型

横浜市立小山台小学校入学

大分県立大分舞鶴高校入学(1年次冬、転勤で横浜へ戻る)

神奈川県立大岡高校卒業

神奈川大学法学部法律学科卒業

平成14年(2002年)12月 アシスト株式会社退職

平成15年(2003年)4月 横浜市議員 初当選

平成19年(2007年)4月 横浜市議員 2期目当選

平成21年(2009年)9月 明治大学 専門職大学院卒業

平成23年(2011年)4月 横浜市議員 3期目当選

家族 : 妻、子(3人)、ママ(猫)、グリ(犬)

JR大船駅・JR本郷台駅・JR港南台駅、いずれかの駅で配布しております。

5月分の収支報告(収入は政務調査費55万円/毎月)

平成23年度5月現在の政務調査費累計残高は一40,944円です。

今月の支出の内訳

研究会・研修会費	0円	会議費	0円
調査研究費	36,829円	事務費	11,150円
資料費	7,170円	事務所費	97,134円
広報・広聴費	370,929円	その他	0円
人件費	50,000円		

5月の支出合計は

573,212円です。

近況報告

平成23年第3回市会定例会が9月2日(金)から10月28日(金)に開催される予定となっています。会期が正式に決まりましたら、改めて、大桑新聞でお知らせします。また、第3回定例会が開催されている間に、平成22年度の決算特別委員会を開催する予定となっています。

敬老パス(敬老特別乗車証)について

横浜市は敬老パスの見直しについて、平成21年12月から議論を進めて来ました。その結果、5月に行われた第2回市会定例会において、敬老パスを存続させることを前提に、敬老パスを利用している方の負担・横浜市の負担・交通事業者の負担をそれぞれ増やすこととしました。

今回、横浜市が敬老パスを見直した一番の理由は、年々、敬老パスを利用する方が増加し、横浜市の財政負担が大きくなってきたためです。そのような中、今回の制度見直しによって当分の間(団塊の世代が大量に70歳になるまでの6年程度)横浜市の負担を88.5億円で固定することとなりました。

最後になりますが、今回の制度改正は平成23年10月1日からとなっています。利用者の負担額など、詳しい内容については、横浜市の広報などでお知らせしていきますのでご確認頂ければと思います。よろしくお願いいたします。

市営墓地について

これまで何度かお知らせしてきた横浜市戸塚区のドリームランド跡地にあるメモリアルグリーンですが、今年度の募集開始時期は平成23年10月頃となりそうです。募集時期については、決まりしだい大桑新聞でもお知らせをします。

また、横浜市内にある市営墓地の中で、今年度は、久保山墓地(横浜市西区)において未使用区画が発生し、墓地の整備が進んでいます。そのため、上に書いたメモリアルグリーンと同時期に使用者の募集を開始する予定となっています。久保山の墓地についても、詳細が分かりしだい改めてお知らせしますので、よろしくお願いいたします。

横浜市内での放射線量の測定について

先月の大桑新聞でもお知らせしましたが、現在、横浜市が実施している放射線量の測定について、改めてお知らせします。横浜市内では、6月から学校給食に使われている食材の測定や、横浜市内の学校・保育園などでの測定をしております。

まず、学校給食に使われている食材の測定ですが、平成23年6月16日(木)から始まっており、毎日、測定しております。しかし、現在のところ、放射線ヨウ素131や放射線セシウムは、6月24日(金)まで不検出が続いております。

次に、横浜市立の学校や保育園などでの空間線量の測定ですが、栄区では小菅ヶ谷小学校や桂台保育園などでおこなっております。測定の結果(0.1μシーベルト/h程度)は年間を通じて校庭を利用しても、ただちに健康被害が出るような数値ではありません。

学校給食の食材についての測定結果や横浜市内での学校での測定結果は横浜市のホームページで公表しております。ご確認頂ければと思います。



大桑新聞ではみなさまとともに、

栄区について考えていきたいと思っております。

HP : <http://m-okuwa.net/>

E-mail : m-okuwa@mvg.biglobe.ne.jp